



平成23年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成22年 7 月30日

上場会社名 株式会社 共成レンテム

上場取引所 東

コード番号 9680

URL <http://www.kyosei-rentemu.co.jp/>

代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 黒川 和雄

問合せ先責任者 （役職名） 執行役員経理部長 （氏名） 森 啓貢 （TEL） 0155-33-1380

四半期報告書提出予定日 平成22年 8 月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 平成23年 3 月期第 1 四半期の業績（平成22年 4 月 1 日～平成22年 6 月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
23年 3 月期第 1 四半期	2,761	16.7	△642	—	△661	—	△412	—
22年 3 月期第 1 四半期	2,366	△13.8	△826	—	△849	—	△544	—

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年 3 月期第 1 四半期	△53.44	—
22年 3 月期第 1 四半期	△70.15	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
23年 3 月期第 1 四半期	26,478	10,594	40.0	1,372.50
22年 3 月期	27,484	11,171	40.6	1,447.06

（参考）自己資本 23年 3 月期第 1 四半期 10,594百万円 22年 3 月期 11,171百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年 3 月期	—	0.00	—	20.00	20.00
23年 3 月期	—				
23年 3 月期（予想）		0.00	—	20.00	20.00

（注）当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年 3 月期の業績予想（平成22年 4 月 1 日～平成23年 3 月31日）

（％表示は、通期は対前期、第 2 四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
第 2 四半期（累計）	6,670	△1.5	△510	—	△560	—	△370	△47.92
通期	15,150	△5.1	490	7.3	400	8.1	160	△36.9

（注）当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3「2.その他の情報」をご覧ください。）

（1）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（2）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有

② ①以外の変更：無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	8,115,068株	22年3月期	8,115,068株
23年3月期1Q	396,209株	22年3月期	394,597株
23年3月期1Q	7,719,310株	22年3月期1Q	7,765,896株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、平成22年5月12日に公表いたしました予想から修正を行っておりません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間における我が国経済は、輸出関連企業を中心として緩やかな企業業績の回復が見られるものの、需給ギャップによるデフレの進行及び欧州の財政危機問題の顕在化等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社の主力ユーザーである建設業界におきましても、公共投資は”コンクリートから人へ”の政策に見られるように縮小傾向を辿り、民間設備投資も企業の設備投資に対する慎重姿勢の継続等、厳しい事業環境となりました。

このような経営環境の下、当社はアクティオグループとの連携強化、新アイテム及び新ジャンルの開発等積極的な営業展開を図ってまいりました。

その結果、売上高は2,761百万円（前年同期比16.7%増、395百万円の増収）となり、営業損失642百万円（前年同期比183百万円の改善）、経常損失661百万円（前年同期比188百万円の改善）、四半期純損失412百万円（前年同期比132百万円の改善）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①（総資産の状況）

当第1四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ1,005百万円減少し26,478百万円となりました。

（資産の状況）

流動資産は前事業年度末に比べ484百万円減少し9,651百万円となりました。主な内訳は現金及び預金の増加882百万円、繰延税金資産の増加264百万円、繁忙期の売上回収に伴う受取手形及び売掛金の減少1,596百万円であります。

固定資産は前事業年度末に比べ521百万円減少し16,826百万円となりました。主な内訳は減価償却に伴う賃貸用資産の減少463百万円であります。

（負債の状況）

流動負債は前事業年度末に比べ1,035百万円減少し7,253百万円となりました。主な内訳は運転資金調達に伴う短期借入金の増加253百万円、未払配当金の計上によるその他の流動負債の増加163百万円、決済進展に伴う支払手形の減少943百万円、同様に設備関係支払手形の減少136百万円、法人税納付による未払法人税等の減少252百万円、精算に伴う買掛金の減少156百万円であります。

固定負債は前事業年度末に比べ607百万円増加し8,631百万円となりました。主な内訳は運転資金調達による長期借入金の増加973百万円、返済進展に伴うリース債務の減少190百万円、割賦等の返済に伴う長期未払金の減少158百万円であります。

（純資産の状況）

以上の結果純資産は、前事業年度末に比べ577百万円減少し10,594百万円となり、当第1四半期会計期間末の自己資本比率は40%、1株当たり純資産は1,372円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

（キャッシュ・フロー）

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ882百万円増加し5,416百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は287百万円となりました。主なものは売上債権の減少1,596百万円、減価償却費550百万円により資金が増加しましたが、仕入債務の減少1,099百万円、税引前四半期純損失657百万円、法人税等の支払額218百万円により資金が減少しております。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は159百万円となりました。主なものは有形固定資産の取得による支出163百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は754百万円となりました。主なものは運転資金の調達による借入金の純増加1,227百万円、リース債務等の返済による支出471百万円であります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期決算短信（平成22年5月12日公表）において発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性に関しては、前事業年度末の検討において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに前事業年度末からの重要な一時差異の変動を加味したものを使用する方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①資産除去債務に関する会計基準等の適用

当第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、これにより、損益に与える影響はありません。

②表示方法の変更

(四半期貸借対照表関係)

前第1四半期会計期間において、固定負債の「長期未払金」に含めていた「リース債務」は、負債及び純資産の100分の10を超えたため、当第1四半期会計期間より区分掲記することといたします。

なお、前第1四半期会計期間の「長期未払金」に含まれている「リース債務」は1,408,819千円であります。

また、前第1四半期会計期間において、流動負債の「未払金」に含めていた「リース債務」は、より明瞭にするために、区分掲記することといたします。

なお、前第1四半期会計期間の「未払金」に含まれている「リース債務」は208,659千円であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,416,110	4,534,029
受取手形及び売掛金	3,126,512	4,723,094
商品及び製品	103,987	100,299
原材料及び貯蔵品	347,512	326,075
繰延税金資産	377,544	112,812
その他の流動資産	373,530	446,747
貸倒引当金	△93,301	△106,517
流動資産合計	9,651,897	10,136,542
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用資産		
簡易建物（純額）	2,499,732	2,630,853
賃貸用機械装置（純額）	1,598,618	1,676,728
土留パネル（純額）	73,226	82,371
賃貸用車両・運搬具（純額）	1,135,799	1,187,758
リース資産（純額）	3,636,717	3,829,650
賃貸用資産合計	8,944,094	9,407,361
自社用資産		
建物（純額）	1,630,501	1,637,909
土地	5,071,914	5,071,914
その他（純額）	378,369	384,702
自社用資産合計	7,080,785	7,094,526
有形固定資産合計	16,024,879	16,501,887
無形固定資産	324,828	332,859
投資その他の資産		
投資有価証券	143,726	155,120
関係会社株式	10,000	10,000
長期前払費用	118,864	143,562
繰延税金資産	30,347	27,995
保険積立金	23,822	23,444
その他	247,728	264,966
貸倒引当金	△97,384	△111,754
投資その他の資産	477,104	513,334
固定資産合計	16,826,813	17,348,081
資産合計	26,478,710	27,484,623

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,348,682	3,292,129
設備関係支払手形	174,442	311,222
買掛金	487,853	644,291
短期借入金	1,944,706	1,690,756
リース債務	754,772	749,769
未払金	1,122,553	1,028,647
未払法人税等	18,150	270,396
預り金	10,043	9,034
未払消費税等	33,130	21,510
賞与引当金	69,015	145,980
株主優待経費引当金	3,847	3,078
その他の流動負債	285,986	122,065
流動負債合計	7,253,184	8,288,881
固定負債		
長期借入金	3,696,004	2,722,493
長期設備関係支払手形	87,702	105,030
役員退職慰労引当金	163,876	163,531
リース債務	2,912,992	3,103,597
長期未払金	1,770,808	1,929,102
固定負債合計	8,631,383	8,023,754
負債合計	15,884,568	16,312,636
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,013,011	3,013,011
資本剰余金	2,367,521	2,367,521
利益剰余金	5,462,350	6,029,280
自己株式	△247,185	△246,533
株主資本合計	10,595,697	11,163,279
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,555	8,708
評価・換算差額等合計	△1,555	8,708
純資産合計	10,594,142	11,171,987
負債純資産合計	26,478,710	27,484,623

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
売上高	2,366,219	2,761,315
売上原価	2,492,097	2,700,111
売上総利益又は売上総損失(△)	△125,878	61,203
販売費及び一般管理費	700,635	704,132
営業損失(△)	△826,514	△642,928
営業外収益		
受取利息	2,726	2,875
受取配当金	874	1,200
賃貸料	5,787	8,176
その他	3,529	20,091
営業外収益合計	12,918	32,344
営業外費用		
支払利息	35,803	50,191
その他	541	1,002
営業外費用合計	36,345	51,193
経常損失(△)	△849,940	△661,777
特別利益		
保険解約返戻金	7,680	—
株式割当益	—	3,904
その他	471	781
特別利益合計	8,151	4,686
特別損失		
固定資産除却損	618	780
たな卸資産廃棄損	672	—
その他	204	—
特別損失合計	1,494	780
税引前四半期純損失(△)	△843,283	△657,871
法人税、住民税及び事業税	18,081	17,300
法人税等調整額	△316,572	△262,651
法人税等合計	△298,490	△245,351
四半期純損失(△)	△544,792	△412,520

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△843,283	△657,871
減価償却費	438,535	550,885
受取利息及び受取配当金	△3,601	△4,076
支払利息	35,803	50,191
固定資産除却損	618	780
たな卸資産廃棄損	672	—
その他の特別損益(△は益)	204	△781
株式割当益	—	△3,904
保険解約損益(△は益)	△7,680	—
貸貸資産原価振替額	23,187	51,340
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12,861	△27,586
賞与引当金の増減額(△は減少)	△23,896	△76,965
株主優待経費引当金の増減額(△は減少)	895	769
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,792	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△13,716	345
売上債権の増減額(△は増加)	1,758,948	1,596,582
たな卸資産の増減額(△は増加)	△177,504	△25,125
仕入債務の増減額(△は減少)	△620,921	△1,099,884
未払消費税等の増減額(△は減少)	△13,744	11,619
その他の資産の増減額(△は増加)	9,254	113,945
その他の負債の増減額(△は減少)	303,610	72,963
小計	862,313	553,228
利息及び配当金の受取額	4,894	4,043
利息の支払額	△36,564	△51,227
法人税等の支払額	△116,935	△218,111
営業活動によるキャッシュ・フロー	713,708	287,932
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△244,498	△163,851
投資有価証券の取得による支出	△29	△29
有価証券の売却及び償還による収入	1,277	633
貸付けによる支出	△1,681	△471
貸付金の回収による収入	3,805	3,870
保険積立金の解約による収入	37,677	—
投資その他の資産の増減額(△は増加)	29,294	△128
投資活動によるキャッシュ・フロー	△174,155	△159,977

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,800,000	1,700,000
長期借入金の返済による支出	△518,839	△472,539
自己株式の売却による収入	124	—
自己株式の取得による支出	△14,901	△652
配当金の支払額	△1,666	△1,361
リース債務等の返済による支出	△385,278	△471,321
財務活動によるキャッシュ・フロー	879,439	754,125
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,418,992	882,081
現金及び現金同等物の期首残高	3,280,808	4,534,029
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,699,800	5,416,110

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。